

□ 要請番号 (JL31220A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
チリ	H114 理学療法士		個別	交替 2代目	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国際協力庁

2) 配属機関名 (日本語)

テムコ市役所 ラスキラス地域リハビリテーションセンター
(CESFAM)

3) 任地 (第9州テムコ市) JICA事務所の所在地 (サンチアゴ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

チリ南部第9州に位置するテムコ市にある市役所管轄の地域リハビリセンター(CESFAM)。慢性障害や一時的な障害に苦しむ患者のリハビリテーションの機会を提供し、よりよいサービス提供のための技術向上を目指している。2008年に大使館草の根協力により設立された通所型のセンター。通常のリハビリの他、介護者教室、家庭訪問、地域健康指導員の組織化等の事業を行っている。センターの年間予算は約1300万円(2019年度)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同センターは、市役所の管轄にありながら、保健省の地域リハビリセンター強化プログラム対象のセンターでもあり、地域社会をベースとしたリハビリテーションの推進や対象者へのサービスを提供している。その技術向上のために、2011年に作業療法士の長期SVが派遣され、認知運動療法のリハビリテーション手法を中心に、スタッフへの技術指導や地域への啓発活動を行った。その後、理学療法士の長期SVが2020年1月迄の任期で活動を行っている。センターでは引き続き、更なるリハビリテーション技術の向上のため、介護者を対象にした研修や予防法等を、理学療法の知見から指導できる人材を求めており、今回の要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚作業療法士と共に、以下の活動を行う。

1. センター利用者に対し、運動機能回復のための理学療法を実施する。
2. 介護者を対象に教室を開催し、症状緩和や運動機能回復等に役立つ知識や介護技術を指導する。
3. 地域住民を対象に、健康維持や病気予防を目的とした講習会を開催する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務用品一式(コンピューター、プリンター、インターネット)、 リハビリジム内の運動用具

4) 配属先同僚及び活動対象者

カウンターパート: 運動療法士 男性 30歳代 経験11年
その他同僚: 作業療法士2名 運動療法士 心理学士1名
対象者: 20代から80代の理学療法を要する地域住民

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(理学療法士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：業務遂行上必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(0～30℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

ホームステイの可能性あり。

【類似職種】